

**新田緑道の再整備に併せた、緑道の魅力アップにつながる事業についての
サウンディング型市場調査（対話） 実施結果**

<結果概要>

1 対話期間

令和6年2月1日から令和6年2月14日まで

2 参加事業者数

1 事業者

3 対話方法

対面

4 提案・意見の概要

(1) 新田緑道に対する評価

長所として子供の利用が多そうであること、短所としては駐車場が設置できないことなどが挙げられました。

(2) トイレの整備及び維持管理

整備は市に求めつつ、維持管理は事業者が担う意向が示されました。

(3) 収益施設の事業アイデア

テイクアウト主体のカフェ、キッチンカーを並べるひさし付きの空間及び植物を販売する温室を整備する提案がありました。

(4) そのほか収益施設の周辺部に整備する施設

飲食がしやすい草地広場の整備提案がありました。

(5) 事業期間の想定

5～10年で投資回収はできるものの、より長期間での事業実施を想定していました。

(6) 事業に当たっての市への要望

草地広場を設けるに当たって、樹木を整理するよう要望がありました。

5 対話結果の受止め

トイレの整備や維持管理の条件次第で、緑道の魅力アップにつながる民間事業の実施可能性があることが把握できましたので、事業者公募する場合の条件案を提示した2回目の対話に向けた検討を進めていきます。

<対話項目ごとのご提案・ご意見>

対話項目	ご提案・ご意見
1 新田緑道に対する評価（長所・短所）	<p>【長所】・子供の利用が多そう。</p> <p>【短所】・昼夜及び季節によって、賑わいにムラがある。</p> <p>・駐車場が設置できない。</p>
2 トイレの整備及び維持管理	
整備の内容	<p>・男子トイレ・女子トイレに加え、ベビーチェア・おむつ替え台等を完備した多目的トイレを市に整備してほしい。</p>
維持管理の内容	<p>・事業者が行う。</p> <p>・利用時間は収益施設の営業時間と合わせ、夜間は閉鎖したい。</p>
3 収益施設の事業アイデア	
業種、内容、営業時間	<p>・テイクアウトを主とするスタンドカフェを設置する。</p> <p>・フードトラックを日替わりで誘致する。</p> <p>・温室を設置しての植物販売や、緑に関連した園芸体験や夏祭り、ドッグイベント等を実施する。</p> <p>・営業時間は10～17時を想定している。営業時間帯には従業員を配置し、従業員がトイレ及び管理許可区域内の維持管理も行う。</p>
施設内容	<p>・カフェの設置位置は1ブロック及び7ブロックのどちらか1か所とし、トイレに近い箇所への設置を検討している。</p> <p>・フードトラックを並べる場所には大きなひさし（キャノピー）及び机・椅子を設置する。</p> <p>・建物やフードトラック用の敷地は100～200㎡ほどと想定している。</p> <p>・インフラは電源があればよい。</p>
4 そのほか収益施設の周辺部に整備する施設	<p>・草地広場を整備する。</p>
5 事業期間の想定	<p>・5～10年での投資回収を見込んでいる。</p> <p>・イニシャルコスト及びランニングコストを抑えられるため、持続可能性のある事業形態であると認識しており、より長期間での事業実施も可能である。</p>
6 事業に当たっての市への要望	<p>・広場を設けるため、樹木を整理してほしい。</p> <p>・複数ブロックにわたる管理許可を与えてほしい。</p>